

社会民主党機関紙
2026 年 1 月 22 日
石川版・36 号
<http://www.sdp-ishikawa.>



発行所
社会民主党全国連合機関紙宣伝局
週刊（木曜日発行）
〒104-0043 東京都中央区湊 3-18-17
電話代表 03（3553）3787・振替 00140・1・3203
●定価 185 円 ●1 ヶ月 720 円 ●送料 168 円

衆議院選挙、比例は「社民党」の拡大を！ 北信越ブロック比例候補者は「五十田裕子」

高市政権が発足して 3 ヶ月、突然の通常国会冒頭解散となりました。解散総選挙の大義名分はなく、物価高で苦しむ国民生活を無視した暴挙です。しかし、受けて立たなくてははいけません。社民党北信越ブロックでは、「五十田裕子」を比例候補者として擁立しました。期間は短いですが、ポスター掲示などを徹底し、比例は「社民党」の拡大をお願いします。

経歴 元新潟県高等学校教職員組合書記
現在 社民党新潟県連合副代表



1. 選挙対策委員会の結成

選挙対策委員会を 21 日に結成しました。

本部長 盛本 芳久
副本部長 浅野 俊二、清水 文雄、森 一敏
事務局長 山口 俊哉
事務局次長 山本 由起子、宅本 門示
委員 下地 真史、高田 正男、坊 真彦

各支部代表、各支部幹事長、支援労組、大椿応援団・石川など市民団体の代表者

2. 目標得票数

下記の通り、各市町の目標得票数を決定しました。

金沢市	4,250	七尾市	500	小松市	1,000	輪島市	250
珠洲市	150	加賀市	600	羽咋市	200	かほく市	350
白山市	1,100	能美市	500	野々市市	550	川北町	100
津幡町	400	内灘町	250	志賀町	200	宝達志水町	150
中能登町	200	穴水町	100	能登町	150	県計	11,000

3. 取り組み

(1) ポスター掲示

各支部に 27 日または 28 日に届けますので、掲示をお願いします。

(2) 新聞折り込み

2 月 1 日（日）の北陸中日新聞に折り込みます。

(3) メガホン街宣・スタンディング活動

各支部連合に標記を準備します。支部連合で相談の上、取り組んでください。

今回、一斉行動は実施しません。

(4) SNS の活用

LINE を含め、SNS を活用して、社民党の拡散をします。

石川県知事選挙、現職の「馳浩」知事を支援！

石川県知事選挙について、党員の下部討議を経て 12 月 7 日に開催した支部代表者会議において、現職の「馳浩」知事を「支援」することとしました。3 月 8 日投開票の石川県知事選挙では、「馳浩」知事の再選に向け、党員の奮闘をお願いします。

12 月 19 日に馳知事と政策確認書の調印を行いました。内容は下記の 6 点です。

1. 日本国憲法第 99 条の定めにより、憲法を尊重・擁護し、その理念実現のため、平和と人権、環境と生活を守る県政を県民とともに推進する。
2. 能登半島地震からの復興にあたっては、世界農業遺産の理念のもと、石川の里山里海の価値を高めるエネルギー政策、一次産業政策、自然環境保護政策を推進する。
3. 志賀原子力発電所の再稼働と今後の在り方については、令和 6 年能登半島地震や福島第一原発事故の現実と現状に照らし、防災対策の確立を踏まえつつ、広く県民の理解を得たうえで結論を得る。
4. 小松基地周辺住民の安全と環境に配慮し、県や自治体による騒音測定を継続・充実するとともに、過去に結ばれた協定の遵守、新たな基地・訓練情報の積極的開示を国に求める。
5. 多様性を認め合い差別のない包摂的な共生社会の実現のための施策を進める。
6. 「政治と金」の問題などによる政治不信を招くことのないよう、クリーンで公正・公平な県政運営を実現する。

金沢市長選挙、村山卓市長を支援！

金沢市長選挙について、第 1 区支部連合で現職の「村山卓」市長を「支援」ことを決め、1 月 10 日の常任幹事会で確認しました。3 月 8 日投開票の金沢市長選挙では「村山卓」市長の再選に向け、党員の奮闘をお願いします。

1 月 21 日に村山と政策確認書の調印を行いました。内容は下記の 10 点です。

1. 日本国憲法第 99 条の定めにより、憲法を尊重・擁護し、その理念の実現のため、平和と人権、環境と生活を守る市政を市民とともに推進する。
2. 能登半島地震からの復興にあたっては、被災地の復興と被災住民の生活再建を加速化させるとともに、広域避難者の暮らしを支える総合的な施策を講ずる。
3. 令和 6 年能登半島地震の教訓と森本富樫断層帯による地震被害想定、気候変動を踏まえた防災都市の構築、原子力防災を含む地域防災力の強化を加速させる。
4. 都心軸の再整備をはじめ、まちづくりにおいては、金沢固有の歴史的文化的価値の増進と将来展望の大局に立ち、まちづくりの規範である「保全と開発の調和」を十分に踏まえて、ハード・ソフトの両面から都市の再生を図る。
5. 市民生活の安定を目指し、地域経済の活性化と労働者の権利・所得の向上に資する産業・雇用労働施策、福祉の増進、ライフラインにおける公共性の担保、居住支援、公共交通施策を推進する。
6. 人口減少社会にあって、教育・子育て施策への特段の配慮を行い、持続可能な金沢を切り拓くために総力を挙げる。
7. ジェンダー平等や障がいのある人、外国籍の市民との共生をはじめ、多様性の尊重と差別のない人権・共生社会の進展に一層尽力する。
8. 日本国憲法の国際平和主義に則り、自治体平和施策を推進するとともに、姉妹都市等の海外の都市、市民との交流・相互理解を促進する平和外交を推進する。
9. 基礎自治体の存在意義を踏まえ、地方分権・地域主権の進展にとりくむとともに、住民自治の活性化を図る観点から「金沢方式」のさらなる見直し、多世代にわたる住民の市政参画を図る制度の充実をすすめる。

10. 財政の健全化に引き続きとりくむとともに、情報公開を徹底させて市政の透明性と信頼の醸成に努める。

党首選挙・全国定期大会・県連合定期大会の延期

2月に党首選挙、3月に全国定期大会、4月に県連合の定期大会の予定でしたが、衆議院選挙の実施を受け、延期することとなりました。

党首選挙が3月21日・22日、全国定期大会が4月28日・29日、県連合の定期大会を6月6日(日)に開催します。

選挙候補者を公募します！



1. 公募主体 社会民主党石川県連合
2. 公募する選挙種類
 - ① 2027年石川県議会議員選挙
 - ② 市議会議員選挙・町議会議員選挙
2026年 中能登町、能登町
2027年 金沢市、小松市、野々市市、川北町、津幡町、志賀町、穴水町
3. 応募資格
日本国籍を有し、当該選挙時に被選挙権を有する方
社民党を支持し、社民党に入党できる方
原則として、当該選挙の選挙区に居住する方
4. 応募方法
次の3点について、社民党石川県連合あてに送付下さい。(郵送 or メール)
 - (1) 経歴書 市販・私製、書式は問いません。
 - (2) 顔写真 サービス版(カラー、3ヶ月以内に撮影したもの)
 - (3) 応募動機 自由記述(800文字程度)
5. 選考・審査
応募された方の中から随時、書類選考・面接などにより審査を進めます。
選挙の候補者としてふさわしい人材であると判断する方を有資格者として、順次、希望の選挙・選挙区などについて協議を進めます。
6. 公募期間
各選挙実施1か月前まで
7. その他
個人のプライバシーについては十分配慮し、選考過程も含めて秘密は厳守します。
尚、応募の際の提出書類については、返却しません。
8. 提出先・問い合わせ

郵送 〒920-0862 金沢市芳斉2-15-15 第1奥野ビル2F

TEL 076-233-3360 FAX 076-233-3391

メール 下記のメールアドレスに、件名「候補者公募申し込み」と明記の上、必要書類を添付し送信してください。

E-mail syamin@gaea.ocn.ne.jp 「社会民主党石川県連合選挙対策委員会」宛て

2026 新春交歓会を開催

1月10日(土)、ANA ホリデイ・イン金沢スカイにおいて、福島党首、ラサール石井副党首を招いて、「2026 新春交歓会」を開催しました。

冒頭、福島党首とラサール石井副党首の対談を行い、急浮上した衆議院選挙のことや、高市政権の問題点の指摘等がありました。また、能登半島地震からの復興について、住民に寄り添った復興になるよう取り組んでいく決意が語られました。

来賓として、3月の選挙で社民党として支援を決めた、「馳浩」石川県知事・「村山卓」金沢市長の参加もあり、必勝を期しました。また、昨年の新入党員の紹介も行いました。

党首・副党首が参加した、贅沢な新春交歓会となりました。



スタンダップコメディショーの開催

新春交歓会の前日、1月9日(金)の夜、柿木畠にあるカフェ「もつきりや」において、社民党プロデュース「政治を笑えスタンダップコメディショー」を開催しました。党外から多くの参加があり、会場は超満員となり、笑い声が絶えませんでした。

